

◇第37回可児市総合体育大会

可児市総合体育大会の充実を図る一環として、事業年度初めである4月22日（日）に可児青少年育成センター（錬成館）で可児市総合体育大会開会式を実施した。

剣道の選手による選手宣誓を行い、加盟団体約200名が参加し、可児高校吹奏楽部による激励の演奏をいただき盛大に開催した。

また、大会方法も地区対抗方式による競技形式を実施可能種目について実施した。そしてこの地区競技の集計結果に基づく成績表彰を次年度の開会式の場で発表することとした。

総合開会式の席上では第3位までの地区振興会の表彰や、特別優秀選手2氏、優秀選手8氏、優秀チーム2団体に表彰状を贈呈した。

【地区対抗方式】 自転車、弓道、ソフトボール、剣道、バドミントン、ボウリング
クレール射撃、卓球、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ゴルフ
水泳、サッカー

【選手権方式】 軟式野球、テニス、ウエイトリフティング、なぎなた、空手道
アーチェリー、居合道

◇可茂地区体育大会・県民スポーツ大会

○第49回可茂地区体育大会（会場：可茂地区各所）

- ・6月17日（日） 軟式野球
- ・6月24日（日） バレーボール
- ・7月 1日（日） 弓道、剣道、
- ・7月 8日（日） ソフトボール、テニス
- ・7月16日（日） 卓球、サッカー、クレール射撃、バスケットボール、バドミントン
- ・7月23日（日） ソフトテニス

◎選手等派遣総数303人

○第11回県民スポーツ大会（会場：飛騨地区）

9月17日（日） 総合開会式：飛騨高山ビッグアリーナ

◎選手等派遣総数290人

優 勝	準優勝	第3位
グラウンド・ゴルフ	卓球	自転車
弓道	馬術	少林寺拳法
		ホッケー

第4位・・・水泳、ウエイトリフティング

第5位・・・パワーリフティング

第6位・・・なぎなた、テニス

第7位・・・ボウリング

第8位・・・バレーボール、クレール射撃

※雨天による中止：ボート

◎総合得点及び順位

第1位	大垣市	214.5点
第2位	岐阜市	159.5点
第3位	各務原市	133.5点
第4位	高山市	117.1点
第5位	関市	88点
第6位	土岐市	81点
第7位	可児市	79.33点

◇第61回可児駅伝競走大会 12月9日(日) 御嵩町～可児市

61回目を迎える今大会。107チームの参加申し込みがあった。

1部～2部は6区間16.5km、3部～5部は5区間8.7kmのコースで実施し、各部門の参加内訳は、1部一般男子・高校男子10チーム、2部中学男子28チーム、3部一般42チーム、4部一般女子・高校女子5チーム、5部中学女子22チーム、オープン参加1チームの合計107チームで盛大に開催した。

◇第37回可児シティマラソン大会 2月17日(日) 花フェスタ記念公園

1部	高校男子・一般30歳未満男子	10km	49人	
2部	一般30歳から40歳未満男子	10km	101人	
3部	一般40歳から50歳未満男子	10km	137人	
4部	一般50歳から60歳未満男子	10km	150人	
5部	一般60歳以上男子	10km	153人	
6部	高校及び一般女子	10km	141人	
7部	中学男子	3.1km	51人	
8部	中学女子	3.1km	48人	
9部	高校・一般40歳未満男子	4.8km	39人	
10部	一般40歳から50歳未満男子	4.8km	34人	
11部	一般50歳以上男子	4.8km	71人	
12部	高校・一般女子	4.8km	59人	
13部	ジョギング	1.9km	969人	
14部	ジョギング(仮装の部)	1.9km	42人	申込人数合計2,044人

毎年、花フェスタ記念公園で開催する冬の恒例行事であるマラソン大会。今大会は従来の公園内コースの一部で改修工事計画があり、コース及び距離を競技性だけでなく、だれでも楽しんで参加できる大会となるよう実行委員会で再検討した。公園内の一部関係各位の協力を得て、園内だけでなく周辺道路も走行し盛大に行うことができた。シティマラソン実行委員会にて企画・検討を重ね、また、中学生、高校生を中心とした学生ボランティアに多数の申し込みがあり、心配された事故もなく実施した。

◇会議関係

- ◎総体委員会 4月5日(木)
 - ・第36回可児市総合体育大会について

- ◎第1回定時理事会 5月15日(火)
 - ・平成29年度事業報告及び計算書類の承認
 - ・公益財団法人可児市体育連盟役員及び評議員の選任
 - ・第2回定時評議員会の招集

- ◎第1回定時評議員会 6月2日(土)
 - ・議事録署名人選出
 - ・平成29年度事業報告及び計算書類の承認
 - ・公益財団法人可児市体育連盟役員の選任
 - ・公益財団法人可児市体育連盟評議員の選任

- ◎第1回シティマラソン委員会 7月26日(木)
 - ・第37回可児シティマラソンについて

- ◎第1回可児駅伝実行委員会 8月8日(水)
 - ・開催要項の検討

- ◎第1回広報広聴委員会 9月19日(水)
 - ・第51号「体連かに」発行について

- ◎第2回可児駅伝実行委員会 11月14日(水)
 - ・大会の運営について

- ◎可児駅伝監督会議 11月22日(木)
 - ・大会開催要項及び注意事項等の伝達

- ◎可児駅伝走路安全員会議 11月27日(火)
 - ・役割内容及び注意事項の伝達

- ◎可児駅伝役員全体会議 11月29日(木)
 - ・競技役員及び役割内容

- ◎総務委員会 1月16日(水)
 - ・体育連盟表彰被表彰者の選考

- ◎第2回シティマラソン委員会 1月22日(火)
 - ・申込者数の確認と運営について

- ◎第2回定時理事会 1月28日(月)
 - ・平成31年度事業計画及び収支予算の承認
 - ・平成30年度可児市体育連盟表彰者の承認
 - ・平成31年度第1回定時評議員会の招集

- ◎第2回定時評議員会 2月2日(土)
 - ・議事録署名人選出
 - ・平成31年度事業計画及び収支予算の承認

◎シティマラソン役員全体会議 2月7日(木)
・競技役員及び役割内容

以上が、本連盟が主催または共催した事業や代表選手を派遣した大会についての報告です。今後も、各種大会に向けてチームの組織の育成強化と会員の更なる拡大を最重点課題におき、更に競技力を向上させるため、市内企業に対し選手の出場協力と発掘を積極的に行い、アマチュアスポーツの健全な普及と発展を図ることで、市民の体力向上と健康増進に努め、健康で明るい市民生活の発展に寄与するとともに、競技力向上をより一層推進していきます。そして、各種大会やスポーツ教室、県民スポーツ大会などへの選手派遣、そしてスポーツ少年団の育成に努め、ライフステージに添った場の提供に努めていきます。

また、可児市体育施設指定管理者の一員として丸2年が経過しました。これまで以上に安全で快適な施設運営に努めるとともに、当連盟が設立以来築き上げてきた加盟団体との組織体制を更に拡大・充実させ、「一市民一スポーツ」を念頭に「競技スポーツの振興と競技力の向上」「生涯スポーツの普及と振興」に資し、コミュニティスポーツの振興や、市民の体力の向上と健康増進を図るスポーツ愛好者を広げ、スローガンである「示せ躍進 広げようふれあい 可児市体連」をモットーに『住みごごち一番・可児』のための積極的なスポーツ事業推進に向けて努力してまいります。